



# M06シリーズ非常通報装置の WIMAX運用説明資料

## 株式会社メル

ご不明な点や御見積依頼、ご質問などお気軽にお問い合わせください。

お問合せ先 048-444-6019(代)

E-Mail info@mel.co.jp

またはホームページのお問合せフォームからも受け付けております。

<http://www.mel.co.jp>

# ご提案について

- M06シリーズの接続方法に、インターネット回線を利用する方法としていくつかの方法があります。

本書では、その中の **“WIMAX”** を取り上げ、利用した場合のメリット、デメリットを説明いたします。

また、現行のA1専用回線やISDN回線を利用したパケット通信および電話回線を利用した通信方式を代替できる方法をご案内いたします。

現在、貴社にて通信回線の料金を負担して警備を行っている物件の場合、WIMAX回線を利用することで、通信コストを下げただけでなく、次にご案内するメリットの多くを享受できます。是非、弊社製品と共にご検討頂ければ幸いです。

# 1. WIMAX運用の 6大メリット

1. 通信コストを大幅に低減できる
2. 断線監視ができる
3. 通信速度が断然早い
4. メンテナンス負荷を軽減できる
5. 無線方式のため、回線障害に強い
6. センター設備、通信コストの削減

# WIMAX運用の 6大メリット

## 1.通信コストを大幅に低減

### WIMAX

- ・ **月額3,880円程度**  
(※1年間契約時の料金)
- ・ **プロバイダ料金不要**
- ・ UQ WIMAXの場合、1契約で接続機器2台として契約の場合、追加機器は月額2,480円となり、2回線分料金をならすと、月額3,180円にすることが可能。複数台は、複数警備先に利用することが出来ます。  
(※WIMAXファミ得パック適用時)

### A1専用線

- ・ 同一電話局内  
:月額4,800円
- ・ 複数局間  
平均:月額7,000円  
~16,000円

### ISDN

- ・ 基本料:3,600円
- ・ パケット契約:2,000円
- ・ 端末多重料:200円
- ・ その他、通信料金  
0.5円/1パケットおよび  
センター側のパケット料金  
平均運用料金  
7,000円~8,000円

## 1.WIMAX運用のメリット

### 2. 断線監視ができる

→WIMAXは A1回線 や ISDN回線 同様、  
通信回線の障害を即座に検知できます。

### 3. 通信速度が断然早い

→WIMAXは A1回線 や ISDN回線などの従来の  
回線に比べて通信速度が格段に違います。

- WIMAX:下り最大40Mbps 上り最大15.4Mbps  
(平均 約2.5Mbps)
- A1回線:50bit/S
- ISDN回線:9600bps

### 4. メンテナンス負荷を軽減できる

→センターからメンテナンス可能となり、要員の負荷を軽減できる  
可能メンテ:通報装置の監視方法修正、カード追加/削除等  
(※通信時間1分以内)

### 5. 無線方式のため、**回線障害に強い**

→次のような障害には断然有利です

- 落雷等による通信回線の障害回避、  
台風等による通信回線障害
- 落雷等による通信回線からの機器障害

### 6. センター設備、通信コストの削減

インターネット回線を利用することで多くのメリットがあります

- センター設備がインターネット回線のみ→**設備コスト、運用コストも大幅に削減**が可能
- 通信回線は、光回線のみ→**通信回線費用、通信料の大幅削減**が可能
- A1専用線のような大掛かりな**センター受信設備が不要**。電力料金も大幅削減
- ISDN回線、パケット通信のような**受信設備が不要**。TAや1回線あたりの収容警備件数の制限も無し。通信コスト、通信設備コストの大幅削減が可能

## 2.WIMAX運用のデメリット

1. 現在、通信可能エリアが主要都市部とその周辺のため、全ての警備物件をカバーできていない。
2. 通信障害が発生した場合、他の通信回線と同様、代替回線を用意する必要がある。
3. 電波が弱い場合、WIMAX接続機器を窓際に設置する必要がある(※設置前にWIMAXエリア、環境の確認が必須)
4. 回線障害が発生した場合、復旧に2分弱程度かかる(ただし、中継局が故障した場合にはこの限りではありません)



# 3.WIMAXについて

- 無線を利用したインターネット回線 WIMAXの概要です (例 UQWIMAXの場合)

WIMAX	
通信速度	最大下り40Mbps、上り最大15.4Mbps (実情では室内2.5Mbps程度)
利用可能地域	現在主要都市部とその周辺部 (UQWIMAXエリア情報 <a href="http://www.uqwimax.jp/service/area/">http://www.uqwimax.jp/service/area/</a> )
利用料金	月額3,880円(1年間契約時)、プロバイダ料金不要 (初期登録費用、解約費用含めず)
接続機器	Uroad-Home(株)シンセイコーホレーション) 販売平均15,800円~ AtermWM3400RN(NECアケステクニカ株)販売平均16,000円~ (詳細はUQWIMAXHP参照)
通信制限	現時点ではなし
設置場所	室内の場合、電波状況により出来るだけWIMAX接続機器を窓際に設置する必要があります

## 4.M06非常通報装置<sup>[1台]</sup>とWIMAXの接続

### ・ 通報装置1台の場合



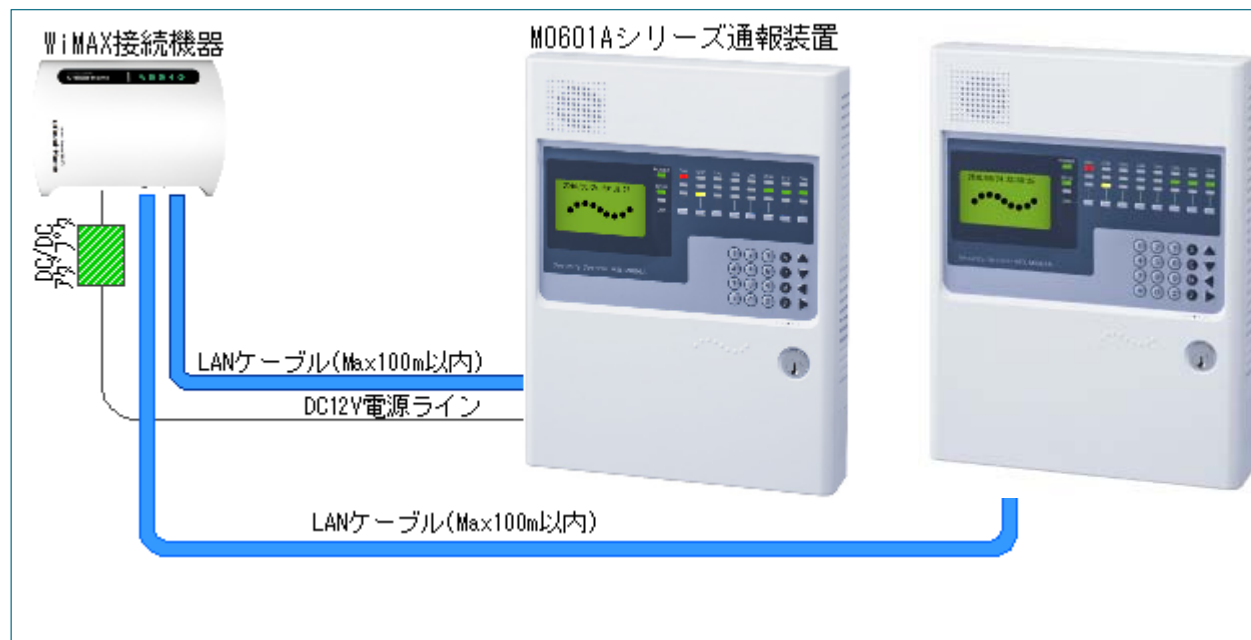
### 工事例

1. WIMAX接続機器を壁に取り付ける
2. 通報装置と接続機器間をLANケーブルで接続  
接続機器の電源を通報装置より供給する場合、別途DC/DC変換アダプタ(有償)が必要
3. WIMAXの設定を行う(事前設定が可能)
4. 配線確認後、通報装置の電源ON

- ✓ WIMAXの接続機器は、他の警備物件への転用が可能。  
(運用中の警備物件が解約になった場合、解約料を支払うよりWIMAX接続機器を他の警備物件へ転用することも可能です。)
- ✓ WIMAXの接続機器の登録を事前に事務所等で済ませておけば、警備先に持っていき取り付けるだけで即時に運用がはじめられます。

# 5.M06非常通報装置[2台]とWIMAXの接続

- ・ 通報装置2台の場合(※接続機器と通報装置間が100mを超える場合、途中でHUBが必要)



## 工事例

1. WIMAX接続機器を壁に取り付ける
2. 通報装置と接続機器間をLANケーブルで接続  
接続機器の電源を通報装置より供給する場合、別途DC/DC変換アダプタ(有償)が必要
3. WIMAXの設定を行う(事前設定が可能)
4. 配線確認後、通報装置の電源ON

- ✓ WIMAXの接続機器は、他の警備物件への転用が可能。  
(運用中の警備物件が解約になった場合、解約料を支払うよりWIMAX接続機器を他の警備物件へ転用することも可能です。)
- ✓ WIMAXの接続機器の登録を事前に事務所等で済ませておけば、警備先に持っていき取り付けただけで即時に運用がはじめられます。

## 6.M06非常通報装置<sup>[2台以上]</sup>とWIMAXの接続

- 通報装置2台以上の場合（※HUBを利用することで、複数の通報装置を1台のWIMAX接続機器で通信が行えます）



- ✓ WIMAXの接続機器は、他の警備物件への転用が可能。  
(運用中の警備物件が解約になった場合、解約料を支払うよりWIMAX接続機器を他の警備物件へ転用することも可能です。)
- ✓ WIMAXの接続機器の登録を事前に事務所等で済ませておけば、警備先では取り付けるだけで即座に運用がはじめられます。